

広報

しょうぼう さつま

119

vol.1

平成 17 年 5 月 発行

編集・発行

さつま町消防本部

薩摩郡さつま町時吉 366

Tel 0996-52-0119

Fax 0996-53-0119

mail shobo@satsuma-net.jp

創刊号



「さつま町」は私たちが守ります!

Contents

- 1・2ページ…特集「さつま町消防本部発足」
- 3ページ……出火率全国ワースト1
「AED」つてご存知ですか?
- 4ページ……我が家が危ない「土砂災害に注意」
新入職員紹介・職員人事異動
- 5ページ……防火ポスターコンクール表彰式
消防ほつと写真館

平成17年度全国統一防火標語

あなたです
火のあるくらしの
見はり役

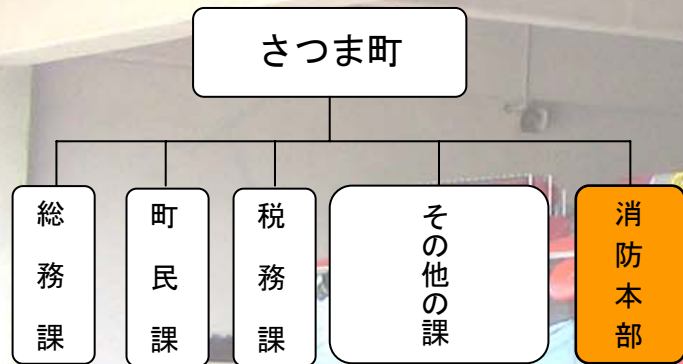
特集

いよいよから「まち」から頼られる消防を目指して さつま町消防本部開庁

旧祁答院地区消防組合は、昭和56年に発足し、宮之城町・鶴田町・薩摩町・祁答院町の4町で構成される一部事務組合として運営されていましたが、平成17年3月22日、市町村合併により足掛け24年に及ぶ歴史に幕を下ろし、新しい消防本部「さつま町消防本部」として新たにスタートしました。

これにより「さつま町消防本部」は、新町さつま町の直轄事業として運営され、組織上、総務課や町民課などと並ぶ、役場の一課となりました。

新しい消防体制



以前の消防体制



新消防長の横顔

昭和48年 東京消防庁入庁
 昭和56年 祁答院地区消防組合の発足と同時に入庁、予防係主任兼第1小隊長に就任
 昭和58年 予防係長兼消防署副署長に就任
 平成3年 消防本部次長兼消防署第7代消防署長に就任
 平成17年 さつま町消防本部初代消防長に就任



さつま町消防本部初代消防長
田上 泉(55歳)

就任挨拶

私こと3月22日付をもちまして消防本部次長兼消防署長から消防長に就任いたしました。
 祁答院地区消防組合は昭和56年4月に発足し、これまで運営されてきましたが、先の市町村合併に伴い、さつま町消防本部・消防署として新たな組織のもとにスタートしたところであります。
 ご承知のとおり消防は、各種災害から地域住民の生命と財産を守るといふ崇高な使命のもと地域社会の福祉の増進に重要な役割を果たしてきました。
 しかしながら、昨今における国内の災害発生状況を見ますと、地震、台風、集中豪雨などの自然災害に加え、放火による大規模店舗火災等が多発し、全国各地に大きな爪跡を残しました。
 一方、当地域においても急激に進展している高齢化は、急病人や交通事故の増加にも極めて深い関係にあることから、消防救急業務の果たす役割は益々重要なものになってくると思っております。今、消防行政にとりまして最優先の課題は「地域の安全と住民の安心、安全の確保」にあります。
 このような状況の中で、消防の責務の重大さを深く認識し、地域住民の皆様の期待に応えるため、消防力の整備強化はもとより、地域消防団との一層の連携強化を図りながら、防火対策の推進や災害時要援護者の安全確保の推進並びに救急高度化による救命率の向上に努めるなど、消防行政の重要課題に取り組んでいく所存であります。
 併せて職員一人ひとりの自己研鑽と人命の尊さをいつも念頭に置き、安全で安心な地域づくりを目指し、最大限の努力をまいりたと思っています。
 今後とも皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

どう変わった？

さつま町の消防

Q1 火事の時や救急車を呼ぶときに、何か変わったことありますか？

A1 これまで通りさつま町内で「一九番をダイヤルする」と、直接さつま町消防本部の通信指令室につながり、消防車や救急車がそれらの災害に応じて出動しますので、「安心ください。ただし、携帯電話については、今年11月以降に各消防本部での直接受信方式に変更になる予定です。それまでは代表消防本部で受信の後、当消防本部に転送されます。

Q2 3町合併で、消防車や救急車、消防署員の数は減ったの？

A2 消防車や救急車などの緊急車両は減っていませんのでご安心ください。また、消防署員の数も、旧宮之城町役場から3名の職員を消防士として任用し、緊急時の住民サービスが低下しないよう配慮されています。

Q3 町の消防団はいつまでか？

A3 旧3町の消防団を統合し、新しく「さつま町消防団」が結成され、旧町の区分ごとに宮之城東部方面隊・宮之城西部方面隊、鶴田方面隊、薩摩方面隊が組織されており、これまで通り地域の安全を守って行きます。

また、消防本部に「消防団係」を新設して事務所管の一本化を図り、これまで以上に住民に頼られる消防団を目指しています。

出火率全国ワースト1!

さつま町は火災危険地帯なのです

平成十六年中に管内で発生した火災を『出火率(人口一万人当たりの出火件数)』という方法で検証してみると、我がさつま町はこのままでは大変なことになることがわかりました。

この出火率の全国平均は4.8ポイントとなっておりますが、これを都道府県別にみると、富山県が最も低く2.7ポイント(なんと十二年連続一位!)となっているのに対し、鹿児島県は6.9ポイントと全国平均を大きく上回り、昨年の全国ワースト二位から『全国ワースト一位』に後退するということ、たいへん不名誉な結果を残すことになってしまいました。

さらに、消防本部管内の出火率というと、全国でも最悪の鹿児島県の出火率を更に大きく上回る『11.9ポイント』で、全国でも稀に見る最悪の値となっているのです。

つまり、さつま町は全国各地に比べると、2倍以上も火災が発生している『火

災危険地帯』なのです。

また、この地域の火災は「ちょっと風が吹いているけど:」「今なら風が吹かないから:」「少しの間なら大丈夫だろう:」などといった「ちょっとした気の緩み」から発生した、『防げるとき火災』が32件中21件を占めているのが特徴です。

火を扱うときの気の緩みが自分たちの町を火災危険地域にしてしまっていることを今一度認識して、皆さんの防火の心をひとつにし、火災のない安全なさつま町をつくっていきましょう!

平成16年旧町別出火率

旧宮之城町	9.8ポイント
旧鶴田町	10.2ポイント
旧薩摩町	9.0ポイント
旧祁答院町	13.0ポイント
全国平均	4.8ポイント
鹿児島県	6.9ポイント

AEDってご存知ですか?

心臓が止まるような死に至る不整脈の場合には、心臓に電気ショックを与える『除細動』を早く行うほど救命の効果があります。

この「除細動」はこれまで医師や救急救命士などにしか認められていませんでしたが、『AED』という機器を使うことにより、一般の市民が救急隊到着前にこの「除細動」を行うことができるようになりました。

今後多くの方が「AED」の使用を含めた心肺蘇生法を習得することで、たくさんの方が命が救われることが期待されています。なお、今のところこのAEDを配置されているところはありますが、空港など多数の人が集まる場所での整備が随時進められていく予定です。

講習等詳しいことは、消防本部救急救助係にお問い合わせください。

AEDとは? 自動体外除細動器
の略称で、心臓が小刻みに震える「心室細動」が生じた場合、心臓に「電気ショック」を与えることができる医療機器のことです。



AEDは多種ありますが、必ず音声指示に従って使うようになっています。

“まず、AED”



AEDの設置場所には、このような表示があります。

「雨・風」あなたの家に危険が迫る!!

今年もまた、梅雨や台風などの風水害のシーズンがやってきました。

台風や集中豪雨の威力は計り知れない反面、事前の対策や準備次第で被害を最小限に抑えることができます。台風や豪雨が近づいてきたら、最新の天気予報などで正しい情報を入手して、各家庭でできる範囲の対策をしておくことが重要です。また、大雨警報や洪水警報が発表されたら避難準備をして、いつでも避難できる態勢を整えておきましょう。

こんなところが危険!!

風水害でもっとも怖い土砂災害には次のような種類があり、それぞれ特徴や前兆が異なります。

◎がけ崩れ

急な斜面で「突発的におこる」のが特徴です。

前兆は・・・

- ☆がけからの水が濁る
- ☆がけに亀裂が入る
- ☆小石がパラパラ落ちてくる
- ☆斜面から大きな音がする

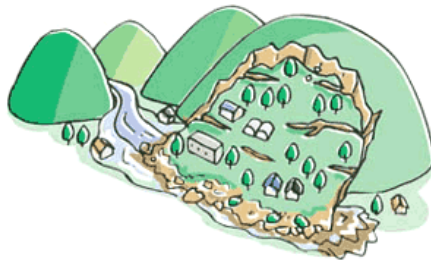


◎地すべり

一度に「広範囲の地盤が動く」のが特徴です。

前兆は・・・

- ☆地面にひび割れができる
- ☆沢や井戸水が濁る
- ☆斜面から水が噴出する



◎土石流

土砂などが水と一緒に流れ、非常に大きな破壊力が特徴。

前兆は・・・

- ☆山鳴りがする
- ☆雨は降っているのに川の水位が下がる
- ☆川に流木が混ざり始める



晴れて救命士職員人事異動

昨年10月から、救急救命九州研修所に入校中であった堀之内成昭消防士が、先ごろ実施された難関の国家試験に見事合格。当消防本部9人目の救急救命士の誕生となりました。



堀之内 成昭 (31歳)
屋地区出身

堀之内消防士の抱負

半年間の研修で学んだ知識と技術をこれからの救急活動と自己研鑽に生かし、どんな大きな災害にも立ち向かえる救命士になれるように頑張ります。

意見発表に出場

先ごろ大口市において行われた、県下消防職員意見発表大会に、朝倉利博消防副士長(35歳)が出場。

「救命の第一歩」と題し、応急手当の重要性について発表し、みごと奨励賞を獲得しました。

さつま町消防本部開庁にあわせて、旧宮之城町役場から二人の職員が新たに消防士として任用され、現在鹿児島県消防学校で、消防士としての基礎を勉強中です。



柳田 新作 (29歳)
白男川区出身



福島 泰幸 (29歳)
佐志区出身

そのほかの主な人事異動は次のとおりです。

☆消防本部次長兼消防署長

高木 卓朗

(前消防署次席)

☆消防本部次席兼消防団係長

松尾 英行

(前宮之城町役場建設課長補佐)

☆消防本部総務係長

平田 水穂

(前宮之城町役場交通消防係長)

とどげ 防火の願い!

防火ポスターコンクール表彰式

管内の小中学生を対象に防火ポスターの募集を行ったところ、13の小学校から62点の応募がありました。

審査は、日本芸術院浪漫派美術協会理事の浜政辰氏にお願いし、2月19日の表彰式において、入賞者を表彰しました。

また、永野小学校6年生の岩下史輝くんの作品は、防火ポスターとして採用され、管内の各事業所などに掲示してあり、関係者などに防火を呼びかけています。(※表・文中の学年は表彰当時のものです)



防火ポスターコンクール金賞を獲
得した、岩下史輝く
んこの作品



防火ポスターコンクール 入賞のみなさん

金賞

柏原小1年 上之原 拓
中津川小2年 永江 優生
流水小3年 辻 涼太
白勇川小4年 栗山 知里
佐志小5年 桐野 祐太
永野小6年 岩下 史輝

銀賞

中津川小1年 宮脇 しえり
永野小2年 柳野 あかね
佐志小3年 桐野 成衣
中津川小4年 笠松 裕吾
永野小5年 大田 実介
盈進小6年 橋口 友実

銅賞

盈進小1年 大吉 春輔
鶴田小2年 大野 恭平
柏原小3年 井手 愛実
泊野小4年 村田 寛季
流水小5年 後藤 桃華
求名小6年 金子 真佳

奨励賞

紫尾小2年 大園 水紀
白勇川小2年 久徳 和樹
山崎小2年 池田 達馬
平川小5年 神園 美加里
(敬称略)

消防ほっと写真館



「お、重い……。く、苦しい……。俺、消防士になれるかな……」
【宮之城中職場体験学習】



一糸乱れぬ整頓状況で、観閲を受ける、消防団員・消防署員
【紫尾森林消防隊訓練式】



「キヤーすごい炎! 私に消せるかしら?」消火器を正しく使えば消せますよ!
【婦人防火研修会】



「呼吸の確認! 1・2・3・4……。呼吸なし! えーと次は人工呼吸です!」
【婦人防火研修会】